

(法第28条第1項関係様式例)

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人 福岡県ライフセービング協会

1 事業の成果

コロナ禍で様々な制約があった中、福岡県内をはじめとする水辺の事故防止に向けた安全教育、監視・救助、防災・防災教育、環境保全等を行うライフセービング活動を通じ、地域住民の安全かつ快適な水辺の利用に寄与することを目的として、ライフセービングに関わる活動を展開できた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (千円)
ライフセービング活動としての水辺の監視・救助活動事業	IRB購入、OWS日本代表合宿ガード	通年	福岡県	17名	一般市民多数	296
ライフセービング活動としての教育及び普及事業	スポーツ総合体験会'21、学校交流プログラム	7月25日 9月27日	百道浜 西新小学校	8名	一般市民多数 西新小学校 多数	55
ライフセービング競技に関する事業	第3回福岡ライフセービング選手権大会	中止	中止	0名	中止	8
ライフセービング活動を行う個人または団体に対する管理及び監督、助成事業	管理・監督事業	通年	福岡県内	2名	5クラブ 多数	2
その他この法	ライフセーバーカー	7-8月	福岡県	10名	一般市民多	87

人の目的を達成するために必要な事業	他必要な事業		内		数	
-------------------	--------	--	---	--	---	--

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数、受益対象者の範囲及び人数並びに事業費の金額をそれぞれ記載する。
- 3 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び人数」の欄には、具体的な受益対象者及び人数を記載する。
- 4 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施日時、実施場所、従事者の人数及び事業費の金額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、当該事業年度に実施しなかった場合も「実施しなかった」旨を記載する。